

- 問1

イギリス、インド、ニュージーランド、ハンガリーの4カ国における、2010年と2020年の産業用ロボット稼働台数の変化を示した統計があります。この統計から読み取れる内容として、世界の産業状況と照らし合わせて適切なものはどれですか。（2023年 山梨県公立入試 類似）

1. 先進工業国であるイギリスでは、2010年の時点で既にロボットの導入が飽和状態にあるため、2020年に向けて稼働台数が激減している。

2. 東欧のハンガリーでは、EU域内の工場が集積しているものの、人件費が安いいため産業用ロボットの導入は全く行われていない。

3. 酪農などの第一次産業が経済の中心であるニュージーランドでは、製造業が盛んな他の3カ国よりも稼働台数が多くなっている。

4. 急速な工業化が進んでいるインドでは、2010年時点に比べて2020年の稼働台数が大幅な増加傾向を示している。
- 問2

石川県輪島市の市街地を描いた二万五千分の一の地形図において、図の中心付近にある市役所の地図記号を基準としたとき、そこから真東（右側）の方向に配置されている地図記号が示す施設として正しいものはどれですか。（2022年 新潟県公立入試 類似）

1. 裁判所

2. 郵便局

3. 高等学校

4. 警察署
- 問3

2万5千分の1地形図において、山地などの地形の起伏を詳細に読み取るために用いられる、最も基本的な等高線の名称と、その線が引かれる標高の間隔の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 愛媛県公立入試 類似）

1. 細い実線で描かれる「主曲線」であり、20mごとに引かれる。

2. 太い実線で描かれる「計曲線」であり、100mごとに引かれる。

3. 太い実線で描かれる「計曲線」であり、50mごとに引かれる。

4. 細い実線で描かれる「主曲線」であり、10mごとに引かれる。
- 問4

1950年に約25.4億人であった世界の総人口が、2015年には約73.8億人にまで達した統計があります。特にアジアやアフリカの発展途上国において、短期間のうちに急速に人口が増加している現象を何と呼びますか。（2019年 山形県公立入試 類似）

1. 少子高齢化

2. 人口爆発

3. ドーナツ化現象

4. 人口静止
- 問5

ロンドンを中心とし、中心からの距離と方位が正しく表される正距方位図法を用いた世界地図において、ロンドンから見たオーストラリアの都市シドニーの方位を説明したものとして正しいものはどれですか。（2018年 神奈川県公立入試 類似）

1. 中心から見て南東の方位に位置する

2. 中心から見て北西の方位に位置する

3. 中心から見て南西の方位に位置する

4. 中心から見て北東の方位に位置する
- 問6

メルカトル図法などの「緯線と経線が直角に直交する地図」において、高緯度地方がどのように表現されるかを説明した文として、最も適切なものを選びなさい。（2022年 佐賀県公立入試 類似）

1. 高緯度ほど、地図上の距離が実際の距離に比べて大きく引き延ばされる

2. 緯度に関わらず、地図上の距離と実際の距離の比率は一定である

3. 高緯度ほど、地図上の距離が実際の距離に比べて短く縮小される

4. 赤道に近い低緯度ほど、実際の面積よりも大きく引き延ばされる
- 問7

大西洋上の北緯20度、西経40度付近に位置する地点から、地球の中心を通して真裏（反対側）にあたる地点を特定する場合、その地点の緯度と経度の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 愛媛県公立入試 類似）

1. 南緯20度、西経140度

2. 北緯20度、東経140度

3. 南緯20度、東経140度

4. 南緯70度、東経40度
- 問8

世界の海洋の分布において、ヨーロッパ大陸とアフリカ大陸の西側に位置し、北アメリカ大陸と南アメリカ大陸の東側に広がる、略地図上でS字のような形に見える広大な海洋を何といいますか。（2015年 岐阜県公立入試 類似）

1. 北極海

2. インド洋

3. 大西洋

4. 太平洋
- 問9

メルカトル図法で描かれた地図において、図面上で同じ長さに描かれた東西方向の直線であっても、低緯度の区間ほど実際の距離が長くなる理由として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2026年 岩手県公立入試 類似）

1. 低緯度ほど地図上で東西方向に大きく引き伸ばされて描かれるから。

2. 高緯度ほど地図上で東西方向に大きく引き伸ばされて描かれるから。

3. 赤道に近づくほど地球の自転速度が変化し、経線間の距離が狭まるから。

4. 高緯度ほど実際の経線どうしの距離が広がり、地図上では縮小して描かれるから。
- 問10

世界地図において、ヨーロッパのイギリスを通り、アフリカ大陸の西側を南北に貫く経度0度の線に関する説明として正しいものはどれですか。（2025年 北海道公立入試 類似）

1. 本初子午線と呼ばれ、南米大陸を南北に貫いている。

2. 日付変更線と呼ばれ、太平洋を南北に通っている。

3. 赤道と呼ばれ、ここを境に北半球と南半球に分けられる。

4. 本初子午線と呼ばれ、世界の時刻や位置の基準となっている。
- 問11

東経135度を標準時とする日本と、西経75度を標準時とするニューヨークの間の時差を求める計算過程として、正しい説明はどれですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 東経と西経の度数を合計した210度を、1時間あたりの回転数である15度で割り、14時間の時差とする

2. 東経135度から日付変更線までの度数を、1時間あたりの回転数である15度で割り、時差を算出する

3. 東経と西経の度数を合計した210度を、1日の時間数である24時間で割り、約9時間の時差とする

4. 東経と西経の度数の差である60度を、1時間あたりの回転数である15度で割り、4時間の時差とする
- 問12

世界にある6つの大陸のうち、赤道よりも南側の南半球に位置し、インド洋と太平洋に面している、世界で最も面積の小さい大陸の名称として正しいものを選択してください。（2024年 秋田県公立入試 類似）

1. 南極大陸

2. オーストラリア大陸

3. アフリカ大陸

4. ユーラシア大陸
- 問13

環太平洋造山帯に属する地域や、その地形的な特徴について正しく述べているものはどれですか。（2018年 岡山県公立入試 類似）

1. 北米のアパラチア山脈のように、起伏がなだらかで安定した地形が続いている

2. アンデス山脈やロッキー山脈、日本列島を含み、険しい山岳地帯が多い

3. オーストラリア大陸の大部分のように、大規模な地震がほとんど起こらない

4. ヒマラヤ山脈を含み、インドネシアから地中海方面へと東西に伸びている
- 問14

北極点を中心とし、そこからの距離と方位が正しく表されるように作られた円形の地図があります。この地図の性質に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。（2024年 富山県公立入試 類似）

1. 北極点からだけでなく、地図上の任意の二点間の方位が常に正しく示される。

2. 地図上のどの二点を結んでも、その直線が最短コースである大圏航路となる。

3. 面積が常に正しく表されているため、各国の領土の広さを比較するのに適している。

4. 中心から離れるほど、陸地や海洋の形状および面積の歪みが大きくなる。